



ラオス南部、パクセーの村。 実は、この家族の笑顔と日本はつながっている。

豊かな自然の中、自給自足に近い素朴な生活がまだ残るラオス。

仏教への信仰心が厚く、人々は常に微笑みを絶やさない優しさあふれる国です。

しかし急激な近代化が進むタイ、ベトナムにはまれ、ラオス国内では働き場所が少ない現状を受け、

タイなどに出稼ぎに行く若者が増加し、家族が離れ離れになってしまふことも、しばしばという状況が続いている。

ラオス南部の都市パクセーに今、西松建設も参加し、「パクセー・ジャパン経済特区」という日系企業専用の工業団地が開発されています。

24歳のセングマニさんは今、この工業団地で働いています。

彼がいつもこやかなののは、大好きなこの村で大好きな家族といっしょに過ごせる「幸せの笑顔」なのです。

誰ひとり取り残さないことを目指し、先進国と途上国が一丸となって達成すべき目標である「SDGs」の実践のために、

西松建設は、世界と向き合い、イノベーションを起こし、新たな価値を世界で創出しています。

私たちの強みは「現場力」。未来に向けて、世界で「現場力」を発揮していきたいと考えています。

パクセー・ジャパン経済特区

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

西松建設は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



西松建設では、この事業が「1.貧困をなくす」「8.働きがいのある経済成長」「9.産業と技術革新の基盤をつくろう」「11.住み続けられるまちづくり」に該当すると考えています。

〒105-6407 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー
<https://www.nishimatsu.co.jp/>

西松建設は、本日より本社を虎ノ門ヒルズビジネスタワーに移転しました。